

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を順番にお止めさせていただいております。
ご購読を希望する場合は、右のQRコードよりご登録をお願いいたします。
定期購読料は、年間8500円です。宜しくお申し込み申し上げます。
お問い合わせ=時計美術宝飾新聞社(TEL:03-3833-1886 FAX:03-3833-1886)



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

SUZUHO logo and contact information: 株式会社 鈴峯 本社:東京都品川区大崎3-14-34 TEL:03-6859-0085

発行所(株)時計美術宝飾新聞社
編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2
ジュエラスタウン・オーラム508
TEL(03) 3833-1886 FAX(03) 3833-1717
http://www.e-tkb.com
毎月1日・15日発行
年間購読料8500円/1部450円
振替口座00190-3-57579



THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and W&J stylized logo.

FGA資格取得者 インタビュー
正しい宝石の知識をもって接客すれば、信頼につながり売り上げも伸びた。

大正7年創業の関西の老舗の宝飾・眼鏡・時計店 株式会社タカノの高野真理子氏は、2024年 Gem-A宝石学ディプロマ試験に合格し、FGAの称号を取得。高野氏に、資格取得のきっかけや今後の展望を聞いた。



FGAの勉強はどうでしたか?
入学前は、もうちょっと簡単にとれるものだと思っていましたが、勉強を始めたが、これは結構難しいぞと気づき、そこからは真剣に勉強しました。

FGAを目指したきっかけは?

お店には宝石の鑑定を担当しているGIA.G.G.のタイトル所持者がいますが、定年が近くなったこともあり、お店で他に宝石学の資格をとる必要ができました。色々調べて、現在日本で取得できる有名な宝石学資格ということでFGAの取得を目指しました。
お店ではWEB関係の広報やサイズ直しなどの修理の仕事が中心で、あまり宝石とは縁のない業務をしていましたが、宝石って買うときは高いけど売るときは安いみたいな不思議なところがあって、もっとしっかり知りたいたいという気持ちがあったのでチャレンジしました。

週1回の宿題の提出も最初は違和感がありましたが、終わってみると試験に合格するためには最善な方法だったのだと思います。
私はだいたい平日は1日3時間くらい、休日は丸一日勉強していました。

FGAの試験はどうでしたか?

実技試験は得意でした。初めの頃は的外れでしたが、数をこなすうちにわかるようになってきました。お店にもルースがいろいろあったのでバックアップし

ばいあったので、それを見て数をこなしました。また、修理の仕事でルーベを使うので、ルーベを使い慣れていたのもよかったですと思います。

筆記に関しては理系だったので、文章を書くのも暗記も苦手でした。赤シートを使って覚えたり、過去問で模範解答を書く練習をひたすらしました。

資格を取得した現在描く将来への夢

宝石について詳しい説明を求められるお客様を担当するようになりました。勉強していくうちにお客様にしゃべれることが多くなり、それが信頼につながり、じゃあ買いますみたいな流れになってくると、しっかり説明できることはすごく楽しくかつ売り上げにもつながってよかったですと思います。

将来的には海外に行って海外からの仕入れを行いたいと思っています。

それと、日本で宝石学を学んだ人たちと情報交換をしていきたいと思っています。また日本の宝石学は遅れていると思います。グリーンダイヤモンドやブルーダイヤモンドの色の起源などもよくわからない。高価なもの売っているのによくわからないのはお客様に対して失礼だし、業界に対する信頼も損なわれると思いますので、そういった研究もして知識をみんなで共有していきたいです。

宝石学の資格取得の意義は?

私はお店のSNSも担当していて、いろいろお客様の声も聞かれます。そういう中で、店頭で立っている店員に知識がないという意見はよく聞かれます。宝石のことも知らないし、加工の工程のことも知らない。これではお客様も信頼して高価なジュエリーは買えないのではないのでしょうか。やはりしっかり情報や知識を持ってお客様に提



案できる体制は必要かと思います。

社長コメント

株式会社タカノ 代表取締役社長 高野真氏に資格取得の意義や今後の期待を聞いた。

「当社は京都の伏見にて、大正7年に創業し私で3代目となります。初代のタカノ時計店から始まり、現在は時計・メガネ・宝石の複合店として、地域の皆様に支えられております。

京都では老舗というには若い創業100余年の会社ではございますが、様々な紆余曲折を経ても会社が存命できた大きな理由はなんといっても「お客様からの信頼」が大きかった様に感じます。

その信頼の元には、社員に確かな情報や知識がありそれをお客様にお伝えし、ご理解いただくといった長年培ったお客様との絆があると実感しております。

この度のFGA取得もそうですが当社はこれからも、お客様との絆を大切にすべく社員教育にも力を入れていく所存でございます。

また、科学が目覚ましい進歩を遂げている現代において情報や知識というのは常にアップデートが求められるものとなりました。この度の資格取得に満足せず、確かな情報や知識を常に追いついて頂きたいと思っております。」

【4面に続く】

株式会社iFジュエリーパーツ

1979年より日本初の宝飾部品専門店として愛されてきた石福ジュエリーパーツ(株)(東京都台東区、代表取締役社長:山本孝広)が、6月1日より新社名の「株式会社iFジュエリーパーツ(アイ・エフジュエリーパーツ)」に名称を変え、再出発する。この名称変更は、昨年の9月15日号で報道した通り、同社と親会社の石福金属興業(株)との資本関係

新ジュエリーパーツ 総合カタログを 無料進呈

(アイ・エフ)にしました。「iF」と読まれないようにiは小文字です。またアイで始まることで、業界でも五十音では最上位になることから、石福を超える新社名であると思います」と説明し、心機一転社員一丸となり新たな決意をもって努力としている。また、社名変更に伴い6月1日に「新総合カタログVOL.16」を発刊する。



天然宝石輸入卸 (株) 萩原 logo and address: 東京都中央区南島 4-6-11 通称ハイタツシビル 803号 TEL (03) 11 6288 東京都文京区白鳥 5-30-5 TEL (3941) 5614

が2024年8月8日付で解消したことに伴い、その後1年以内に名称を変更するとして流れに沿ったことであり、石福金属興業からiFジュエリーパーツへの宝飾材料用地金・投資用地金の卸売の継続などに変わりはない。

山本社長は「入社して以来38年になりますが、社名を変えるとは考えてもいませんでした。新社名については創業

新社名にて、新装オープンとなる6月2日からは、新総合カタログを1社につき1冊無料で進呈する(複数の場合は有宝飾材料用地金・投資用地金の卸売の継続などに変わりはない。なお、人事異動が行われ、宇内孝行氏(現:取締役管理部長)が、6月1日付で取締役専務に昇任する。

FD.P Lab Fixture Display & Packaging Laboratory advertisement with image of jewelry display and QR code.

村田宝飾 MURATA JEWELRY advertisement with image of jewelry and contact information: 村田宝飾株式会社 https://www.murata-jewelry.co.jp

ラボグロウンダイヤモンド Lab Grown Diamonds advertisement with image of diamond and text: ルース各種 卸売りいたします。 昌弘貿易株式会社

KOHSAI 業者向け卸売 ONLINE SHOP GRAND OPEN advertisement with image of jewelry and text: 利点その1 ロットなし! 一個から購入可

LANVIN COLLECTION advertisement with image of rings and text: 栄光時計株式会社 03-3837-0783

甲府メッキ advertisement with QR codes and text: 甲府メッキ 甲府本社:〒400-0032山梨県甲府市中央5丁目2-11 Tel:055-232-4421